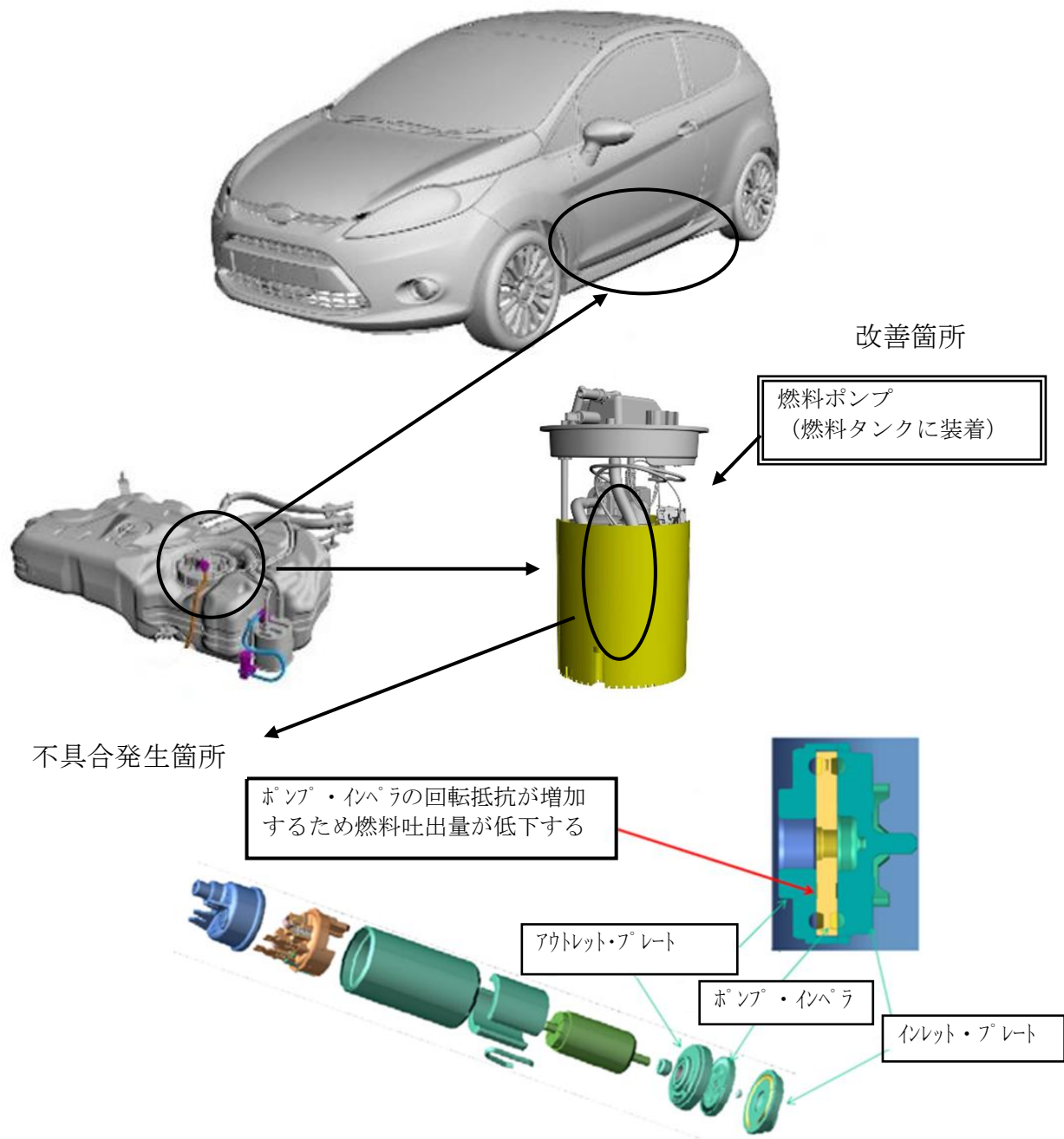


改善箇所説明図



不具合の内容

燃料ポンプにおいて、内部の回転部品のコーティングが不適切なため、コーティングが剥離して回転部分に噛み込むものがある。そのため、回転抵抗が増加して燃料ポンプからの燃料吐出量が低下することで、最悪の場合、走行中のエンストやエンジンが始動不能となるおそれがある。

改善の内容

燃料ポンプの製造日を確認し、該当する場合は、対策品に交換する。

識別：フロントドア右側のドア・チェッカーに黄色いペイントを塗布する。

注： 内は交換部品を示す。